

希 望

「希望」は校歌から



引き渡し訓練のご協力に感謝します

6月15日(水)に行いました緊急時引き渡し訓練は、平日のご多用な時間帯でしたが、保護者の皆様に多数ご参加いただき誠にありがとうございました。

今回の訓練でとくに有り難く思ったのは、学校から事前にお知らせしました引き渡しの方法を、ご家庭の皆さんで共有されていたことです。

緊急時引き渡しを行う場合、保護者の方がご自宅にいらっしゃるとは限りません。そのためご家族の皆さんに、引き渡しの方法をご理解いただいていることは、スムーズな避難につながりますので、とても有り難いことです。今後も引き続きご協力をお願いしますとともに改善すべきお気づきがありましたらお知らせください。

ところで、八代市のハザードマップで校区の状況を見ますと、球磨川流域の洪水で浸水する場所や土石流が起こる可能性がある場所(龍峯小学校も含む)が見られます。想定を超える災害が起こる昨今のようなすから、被災した場合、学校への道路が遮断され、訓練どおりにならないことも考えられます。それでも今回のような訓練をする意義は、関係する児童や保護者や教職員が手順を確かめ、災害時も心にゆとりをもち、落ち着いた行動ができるようになることにあります。

また、学校は引き渡しをお願いする連絡をした後から保護者のお迎えがあるまで間、児童を校内に待機させ、一人一人を確実に引き渡すようにしますので、皆様のご理解とご協力を改めてお願いします。



体育館での引き渡しのようす

プール開きをしました。

6月10日(金)にプール掃除をしてプールに水をはり、6月16日(木)にプール開きをしました。

10日のプール掃除は、大量の沈殿物や落ち葉がプールの底に溜まっていたり、プールサイドの床面や溝が汚れていたり、落ち葉がたまっていたりしましたので、児童総出で掃除をしました。子供たちが時間いっぱい、きれいにすることを考えて動くこと(考動)をしていてうれしく思いました。

放課後には、高学年の子供たちがプール掃除の仕上げをしていました。みんなのために協力する姿に感動しました。感謝しています。

16日のプール開きの日は、プールに入れたばかりの水がまだ冷たいようでした。それでも子供たちは自分たちで磨いたプールで、今年の初泳ぎや水遊びを楽しんでいました。

プール開きの話で、児童には3つのお願いをしました。

1命を守る 2ルールを守る 3自分の目標を立てる

毎年プールをはじめ河川や海で悲しい事故が起こっておりますが、本校でこうした悲劇が起こらないことを願い、子供たちには事故につながる行為をしないことを話しました。また、命を守るために水泳の授業のルールを守ることも伝えました。

目標を立てることの話では、小学校6年生の夏休みに初めてクロールができるようになった思い出を話し、目標はそれぞれ違っていいけれど、今年の水泳の授業が終わったときには、今の自分より成長したことを実感できるようにしてほしいことを話しました。



初泳ぎ(ゲーム)のようす

